

書道パフォーマンス甲子園

令和6年7月28日

書道パフォーマンス甲子園（第17回全国高等学校書道パフォーマンス選手権大会）が7月28日（日）に愛媛県四国中央市で開催されました。本校書道部は近畿予選で代表2校のうちの1校に選ばれ、近畿代表校として出場しました。今回は昨年に続き2年連続通算6回目の出場となります。部員達は連日暑い中、練習を重ねてきました。

今回の作品は、「負けたらアカン！」という思いをパフォーマンスと作品全体から伝えようとするものだと聞きました。

能登半島での地震の被災者の方々をはじめ、全国で困難に見舞われ、今もご苦労なさっている方々も多くおられると思います。

そのような方々に思いが届けば、そして心に残れば、部員たちはそのような思いで本番を演じ切ったのではないのでしょうか。

すばらしい演技、そして作品でした。3年生部員の皆さん、お疲れ様。3年間、様々な感動をありがとう。1、2年生部員の皆さん、これからも応援していますよ。



四国中央市は聖地なのです



街全体が歓迎ムードです



会場に飾られたパネル



見事な演技でした